

訂正

記者発表資料
令和2年12月23日
障害福祉課地域生活支援班
担当：伊勢，中塩（内線）2541



宮城県と日本財団との
働く障害者のための支援連携協定の締結について
支援のための



1 趣旨

宮城県と公益財団法人日本財団とは、県内の障害のある方が、適性や能力に応じて就労し、地域で自立した生活を送り、活躍できる社会を目指して、就労機会の拡大と工賃向上の取組を協働で支援することに合意したことから、協定を締結する。

2 協定の概要

県と日本財団は、双方の資源を有効に活用した協働により、働く障害者を支援するため、全国に先駆けて「BPO※を活用した共同受注拡大ビジネスモデル」を構築し、県内での共同受注の拡大と働く障害者の工賃増加を目指す。

※BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）

… 業務工程の一部を切り出し、請負業務として、その業務を専門的に行う企業へ外部委託すること。

3 協定締結式の開催概要

日時：令和2年12月23日（水）

午前11時25分から午前11時45分まで

場所：宮城県行政庁舎4階 特別会議室

出席者：公益財団法人日本財団 理事長 尾形 武寿 氏ほか

宮城県知事 村井 嘉浩 ほか

内容：協定書への署名，挨拶，質疑応答

4 その他

当日は、協定締結式に引き続き、日本財団関係者をオブザーバーにお招きして、下記のとおり「宮城県工賃向上推進協議会」を開催。（頭撮りのみとする。）

日時：令和2年12月23日（水）午後2時から

場所：TKPガーデンシティ仙台30階カンファレンスルーム30D